

つねに時代の先へ新技術と新発想でお応えいたします!



国土交通省大臣認定工法



全ての鍵は、杭 先端 にあります。

日本建築センターにて新たに
引抜き方向の基礎評定を
取得する事が出来ました。

「3種地盤」+「3方向支持力」=施工性・経済性UP!

この厳格な時代に革新的性能で生まれ変わりました。

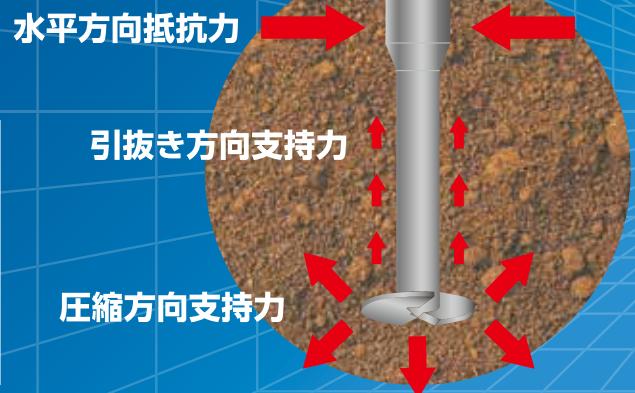
- ・杭軸径(杭本体) φ~508.0mm
- ・拡頭径(杭頭体) φ~812.8mm
- ・拡翼径(拡底羽根) φ ~1250mm
- ・全方向(圧縮・引抜き・水平)クラス最高位支持力

●国土交通省大臣認定

- TACP-0483 砂質(礫質地盤を含む)
TACP-0484 粘土質地盤

●基礎評定

- BCJ評定-FD0540-01 砂質地盤
BCJ評定-FD0541-01 礫質地盤
BCJ評定-FD0542-01 粘土質地盤



人に、地球に、やさしい再生可能な「循環型杭工法」

現場で生まれた杭は

やはり実践にも強かった。

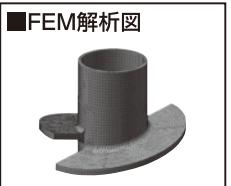
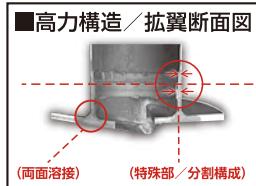


建築・土木・鉄道、さまざまな場面で活躍しております。

■全ての鍵は杭先端にあり

杭基礎は建物荷重を支持地盤へ伝達させる最も重要な役割であり、故に、杭先端拡翼部の貫入(掘削)性、変位・変形・破断などを発生させない高い性能が要求されます。

- 貫入性の問題を… 「菱型穴」により解決しました。
- 拡翼変形の問題を… 「特殊部」により解決しました。
- コストの問題を… 「自社施工」により解決しました。



鋼管杭基礎総合メーカー

Tobu, 株式会社 東 部

<http://www.tobu21.co.jp>

■本社

〒252-0134
神奈川県相模原市緑区下九沢 1507-5
TEL.042-762-4739 FAX.042-762-8971

■地盤評価センター

TEL.042-785-2811 FAX.042-785-2810

■施工管理センター

TEL.042-764-4122 FAX.042-762-8975

■相模原機材センター

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1285-1
TEL.042-785-2812 FAX.042-785-2813

■本店 / 経理室

〒252-0134 神奈川県相模原市緑区下九沢 1509-4
TEL.042-764-4128 FAX.042-762-9593

■東京営業所

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 1-1-2 朝日生命幡ヶ谷ビル 6階
TEL.03-3376-0123 FAX.03-3376-0124



創業10年未満の中小企業・小規模事業者の受注機会を増やします~「ここから調達サイト」の登録開始~

中小企業庁及び独立行政法人中小企業基盤整備機構(以下「(独)中小機構」という。)は、創業10年未満の中小企業・小規模事業者(以下「新規中小企業者」という。)の皆様から登録いただいた官公需向け物品・サービスの情報等を各府省や地方公共団体等に共有し活用する情報提供サイト「ここから調達サイト」を公開し、8月10日より登録の受け付けを開始いたします。

○背景

創業間もない新規中小企業者は、優れた商品・サービスを有していても実績がないなどの理由から販路の拡大が課題となっており、官公需において実績を得ることは、その後の市場の確保、信用向上を図る上でも有効とされています。中小企業庁では、新規中小企業者(いわゆる「みなしだ企業」を除く)の皆様から、官公需向けに提供可能な商品・サービスの情報等を登録していただき、その情報を各府省や地方公共団体等と共に、その活用を促す情報提供サイトの開発を進めてまいりましたところ、本日、(独)中小機構が「ここから調達サイト」として公開し、新規中小企業者の登録を開始いたしました。登録された情報は、各府省等や地方公共団体の調達担当者において、見積もり取得や入札参加呼びかけ等の際に活用され、今後、受注機会の増大が期待されます。

「ここから調達サイト」の概要 [<https://u10sme.smrij.go.jp/>]

登録の対象となる事業者・登録の対象となる事業者は、創業10年未満(※平成27年度当初(4月1日時点)に創業10年目である事業者の方は、27年度中の一年間は創業10年未満と扱います。)に該当する中小企業・小規模事業者の方が対象となります。ただし、いわゆる「みなしだ企業」に該当する事業者の方は対象外となります。

みなしだ企業の定義

- ①発行済株式の総数又は出資資額の2分の1以上が、同一の大企業の所有に属している中小企業者
- ②発行済株式の総数又は出資資額の3分の2以上が複数の大企業の所有に属している中小企業者
- ③大企業の役員又は職員を兼ねている者が役員総数の2分の1以上を占めている中小企業者

中小企業・小規模事業者の皆様が官公需に関する情報を迅速・的確に入手できるよう「官公需情報ポータルサイト」[<http://www.kkj.go.jp/s/>]も運用しています。

※詳しくは経済産業省のホームページをご確認ください。



ワンポイント 健康コラム 夏の疲れを解消しよう!

暑い夏も過ぎよいよ秋の訪れを感じるこの季節、夏休みで体も気持ちもリフレッシュして気持ち新たに頑張ろう!…と思っていたけれど、疲れやすい・なんとなく気だるさを感じるといった夏バテのような症状に悩まされていませんか?夏の疲れを感じるのは夏の間に弱ってしまった体がまだ回復しきれていないということです。今年の夏を振り返り、生活の改善と食事で疲れた身体を優しくいたわりましょう!

- 夏の暑さで食欲が落ち、スタミナ不足で体力が落ちている。
- 寝苦しい夜が続いた為、寝不足気味だった。
- 普段よりも多くお酒をのむ機会が増えた。
- 冷たい飲み物や麺類など冷たい物の食べすぎで胃腸が弱っている。
- 冷房の効いた室内に居る時間が多く、体を冷やしてしまった。



この項目に当てはまるものがあれば体が弱ってしまった可能性が高いです。では夏の疲れをとる改善策はどんなものがあるでしょうか?

■疲労回復に効果のある食事をとる

豚肉・うなぎ・レバーなどの食材に多く含まれているビタミンB1が疲労回復には効果がありますが、実は豆腐や納豆、海苔やわかめなどにも多く含まれております。まだガツツリしたものはちょっと…という人も食べやすく、さっぱりとしていて食べやすい食事でも気軽にビタミンB1を摂取できます!またこれからの季節、梅干や柑橘類など酸味のある食べ物などに含まれるケエン酸には疲労物質である乳酸を取り除く効果があり、暑さで消費したビタミンCも補給できるので効果的です!



■温かいお風呂に入る&睡眠を十分にとる

暑い日が続きついシャワーで済ませがちですが、その後体が冷えてしまい血行が悪くなる原因。ぬるめの湯船にゆっくりつかり、身体の芯から温まることで自律神経を整え、疲労回復の効果が上がります。また、体の芯から温まることで血行がよくなり、疲労回復に効果のある質の良い睡眠を取ることができます。



■日中の体温調節を心がける

涼しくなってきたものの、まだまだ社内や家の冷房設定は真夏の時と変わらず…なんて事もあるかもしれません。冷房により体の芯が冷えると、血行が悪くなり、肩こりや腰痛など疲れが溜まってしまう原因になります。薄手の上着やひざ掛けなどを使い、体の芯を冷やさないように調節しましょう。また、飲み物を温かいものにするだけでも内臓や体の冷えに対して簡単かつ効果的です!



上記のポイントを心がけ、夏の疲れを解消して健康に過ごしましょう!

経理マンが行く

月うさぎ

今年の夏も大変厳しい猛暑でした。この9月で疲れ切った身体を充分に休ませてあげたいところですが、9月は意外と残暑が厳しく中々身体も休めません。そこで一息つける寝る前などに、夜の月を見上げてはいかがでしょうか。もうじき中秋の名月です。今回は意外と知らない月うさぎのお話です。

月うさぎとは、月に写る影がうさぎに見える事から付けられました。人それぞれ自分の思い込みが強く、うさぎに見える人、見えない人と見方はそれです。

月うさぎ伝説にも諸説ありますが、1番ポピュラーな言い伝えを紹介しましょう。『昔、あるところにウサギとキツネとサルがありました。ある日、疲れ果てて食べ物を乞う老人に出会い、3匹は老人のために食べ物を集めます。サルは木の実を、キツネは魚をとつきましたが、ウサギは一生懸命頑張っても、何も持ってくることができませんでした。そこで悩んだウサギは、「私を食べてください」といつて火の中に飛びこみ、自分の身を老人に捧げたのです。



実は、その老人とは、3匹の行いを試そうとした帝釈天(タイシャクテン)という神様。

帝釈天は、そんなウサギを哀れみ、月の中に甦らせて、皆の手本にしたのです。』

これは、仏教からきているお話です。

また、このお話には続きがあり、『うさぎを憐れんだ老人が、その焼けた皮を剥いで月に映し、皮を剥がれたうさぎは生き返る』という説もあります。だから、月の白い部分ではなく、黒い部分がうさぎなんですね。では、なぜ餅をついているのでしょうか?「うさぎが老人のために餅つきをしている」とか「うさぎが食べ物に困らないように」という説がありますが、中秋の名月が豊穣祝いであることを考えると、たくさんのお米が与えたことに感謝する意が込められているようです。



他の国々では月の影をどのように見ているのでしょうか?

- ・日本…餅をつくうさぎ
- ・カナダ…バケツを運ぶ少女
- ・北ヨーロッパ…本を読むおばあさん
- ・南ヨーロッパ…カニ
- ・東ヨーロッパ…女性の横顔
- ・アラビア…吠えているライオン
- ・ドイツ…薪をかつぐ男



月をみる角度が違うとまた違った形に見えるんですね。どちらにしても昔から世界中の夜に柔らかい明かりを注いできたお月様。

月の影の形が人々の想像で見え方が違うのも人々が月を見上げていた証拠であり、何かとても不思議な感じがします。

